

令和4年第2回定例会の提出議案と審議結果

●全会一致で可決した議案

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 | 議案番号 | 議案名 | 議決結果 |
|-------|---|------|-------|---|------|
| 第55号案 | 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度ふじみ野市一般会計補正予算(第1号)) | 承認 | 第64号案 | ふじみ野市議会議員及びふじみ野市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 |
| 第56号案 | 専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市税条例の一部を改正する条例) | 承認 | 第65号案 | ふじみ野市道路線の認定について | 可決 |
| 第57号案 | 専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市都市計画税条例の一部を改正する条例) | 承認 | 第66号案 | ふじみ野市道路線の認定について | 可決 |
| 第58号案 | 専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) | 承認 | 第67号案 | ふじみ野市道路線の認定について | 可決 |
| 第59号案 | 専決処分の承認を求めることについて(固定資産評価員の選任) | 承認 | 第68号案 | ふじみ野市道路線の認定について | 可決 |
| 第60号案 | 令和4年度ふじみ野市一般会計補正予算(第2号) | 可決 | 第69号案 | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて | 同意 |
| 第61号案 | 令和4年度ふじみ野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 第70号案 | 令和4年度ふじみ野市一般会計補正予算(第3号) | 可決 |
| 第62号案 | 令和4年度ふじみ野市介護保険特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 第71号案 | ふじみ野市立鶴ヶ丘小学校校舎大規模改造工事請負契約の締結について | 可決 |
| 第63号案 | ふじみ野市税条例等の一部を改正する条例 | 可決 | | | |

●賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 | 賛否が分かれた議員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--------------------------|------|-----------|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|
| | | | 青藍会 | | | | | 日本共産党 | | | | | 公明党 | | 信政会 | | | | | | | | |
| 議第3号案 | 地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書 | 可決 | 坪田敏孝 | 原田雄一 | 加藤恵一 | 小林憲人 | 山田敏夫 | 西和彦 | 大塚守 | 小高時男 | 新井光男 | 床井紀範 | 足立志津子 | 伊藤初美 | 塚越洋一 | 鈴木美恵 | 川畑京子 | 島田和泉 | 伊藤美枝子 | 近藤善則 | 鈴木啓太郎 | 金濱高頭 | 民部佳代 |
| | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※議長は採決に加わっていません。

意見書

賛成多数で可決

地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書

自治体システムの標準化に対し、市議会から国の支援を求めました。

国は住民基本台帳や固定資産税など20業務についてシステムの仕様の策定を行い、令和5年度から令和7年度にかけてガバメントクラウドの利用に向け標準準拠システムに移行していく予定となっている。地方公共団体は財政状況も厳しく、デジタルの人材不足も深刻な状態となっている。また、高齢者はデジタル化になれていない方も多く、インターネット環境が整っていない地域もある。よって政府に下記の事項を要望する。

記

- 1 目標時期について柔軟な対応を検討し財政支援と情報提供を行うこと。
- 2 保守・運用コストなど総合的な支援を検討し、都道府県に対し市区町村への助言や情報提供を行うよう指導すること。

送付日：令和4年6月17日(主意抜粋)

補正予算 全員賛成で可決

物価の高騰に直面する生活者を支援

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

コロナ禍において原油価格や物価の高騰に直面する生活者を支援するための費用が計上されました。

住民税非課税世帯・子育て世帯に給付金
全世帯1人当たり
3,000円のクーポン券

問 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業の内容は。
答 住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり10万円を支給する。令和3年中の家計急変世帯については、本人からの申請ではなく市からプッシュ型の通知を送付して給付を行う運用に変更となる。

問 消費活性化クーポン給付事業の内容と前回からの改善点は。
答 発行総額3億4,350万円で、7月1日時点で住民登録のある全市民を対象に世帯主へ1人3,000円分のクーポンを配布する。利用期間は令和4年11月1日から令和5年1月31日までである。

問 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の内容は。
答 支給対象者は、低所得のひとり親世帯とひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯で、令和4年度において18歳以下の児童1人当たり5万円を給付する。一定の障がいがある場合は、20歳未満が対象となる。

問 改善点は1人当たりの給付額を引き上げ、利用期間を拡大する。
また、窓口は人員を増やし、再配達の予算も計上した。事業者の意見を踏まえ換金業務も改善する。



契約の締結 全員賛成で可決

子どもたちに安全で快適な環境を

市立鶴ヶ丘小学校校舎大規模改造工事請負契約

安全と教育環境の向上のため、鶴ヶ丘小学校北側校舎の普通教室1棟と屋外トイレの改修工事が行われます。

問 工事の概要は。

答 主な工事内容は、普通教室棟では、外部改修として屋上防水、外壁の改修、屋上フェンス、バルコニーの手すりを改修する。内部改修として床、スクールパーテーションを含む壁、天井、ランドセルロッカーなどの改修、更衣用のカーテンレールの設置、ほかに照明器具のLED化、受水槽及び給排水管の更新、手洗いの自動水栓化などを行う。

問 安全対策は。
答 対象の校舎周り及びグラウンドの一部に工事用の仮囲いを設置する。また、工事車両の進入の際には交通誘導員を配置する。

問 工事のスケジュールは。
答 契約期間は令和6年2月15日までで、2期に分けて工事を行う。夏季休業期間中を中心に、学校との協議により、学校運営に支障がない範囲内で夏季休業期間外も実施する。

また、バリアフリー改修として廊下と教室の段差を解消す



鶴ヶ丘小学校